

第126号

令和元年6月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590

主に ひとり暮らしの あなたの声を代弁します



③ピンクのカードに必要事項を記入し、筒に入れて冷蔵庫へ保管してください。(ピンクのカードの情報に変更があれば、その都度書きかえてください)



①地域の社協支部役員、もしくは市社協に電話や相談をしてください。

②社協支部役員が自宅へ伺います。同意書に記入し、ボタン二式を受け取ってください。(設置には同意書の記入が必要です)

「いのちのボタン」設置方法

いのちのボタンの
設置は無料です!



いのちの ボタンとは?

概ね75歳以上の一人暮らしの方を対象に、何かあった時(自分が話をできない状態になった緊急時)を想定し、連絡してほしい家族やかかりつけ医などの情報を予め記入し、冷蔵庫へ保管する情報ツールです。設置をご希望される方は、地域の福祉委員などや市社協までご連絡ください。設置は無料で、定期的な社協支部の役員等が訪問させていただきます。

※社協支部は、地域福祉活動を進めている団体で、市内で20支部が活動しています。

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページアドレス <http://kasaoka.or.jp/>

最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

社協金浦支部

社協金浦支部では、世代間交流活動に力を入れております。

その一つが、田植えから餅つきまでの小学校と地域の交流です。昨年の6月20日に田植え、11月25日のふれあい芸能文化祭では、田植えをした5年生と家族と共にお餅つきを楽しみました。

さらに、年末にはふれあい演芸会を開催しています。12月2日は「インチキ手品ゲーム・トランプ・ト演奏」の井上美和さんが初めて観客参加型の出し物で、老若男女全員が盛り上がる有意義な演芸会ができました。今年度もますますパワーアップして頑張ります。



12/2のふれあい演芸会



皿回しとスプーンレース



11/25のお餅つき



6/20の田植え

社協北木島支部

「健康長寿愛らんど事業について」

平成26年より福祉の船「夢ウエル丸」の後、社協の支援をいただきながら、六年目を迎えました。参加者も増えました。

介護予防(百歳体操)交流活動を通じて、参加者の声を一部紹介します。

「健康の相談が出来る
(専門職の方が丁寧に
接してくれます)」

「一人暮らしだとしゃべることも
笑うこともないけどここに来る
とうれしい」

「介護されたくないから筋力
付けて最後まで動きたい」

「ひとりで食事するよりみんな
と一緒に食べるとおいしい」

「家から外に出ないでいたけど、
皆と友達になれてうれしい」

愛らんど事業の開始から島が元気になるように感じます。

参加する事で孤独感を味わうことなくお互いに声を掛け合う仲間づくりの場が出来、健康への意識が高まっているからだと思います。

今後高齢化が進行しますが、私たち一人ひとりが健康に留意し人と人とのつながりのある地域でありたいと思います。



第4次笠岡市地域福祉活動計画の策定をはじめます

**アンケート・
座談会等で
教えてください。**

平成27年度から平成31年度の期間の第3次地域福祉活動計画も今年度で終了となり、次期第4次活動計画の策定に入ります。

地域福祉活動計画と聞くとき難しく考えてしまいがちですが、住民と民間団体でつくる民間の福祉計画の事です。

計画策定にあたり、様々な年代の皆さまが常日頃感じている福祉課題を把握する必要がある、住民の皆さまへのアンケート調査、地区座談会などを開催する予定です。ご多用とは存じますが、社会情勢が目まぐるしく変わる昨今、皆さまと一緒に『誰もが住み慣れた地域でいつまでも暮らせる』計画をつくり、住み良い社会を民間からもつくっていきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

やってみよう「ボランティア！」

笠岡手話サークル

毎年2月に行われる生涯学習フェスティバルでは、聴覚に障がいがある方のために開会行事から出演団体の紹介まですべてを手話通訳しています。



プログラムに従って担当を決め、各自が自信をもってできるよう、練習を積み重ねて本番を迎えます。今年「手話言語条例」が制定されたこともあり「聞こえないってどんなこと」というテーマで発表しましたが会場の皆様に少しでもご理解頂けたものと信じています。

これからも会員同しっかりと研鑽を積んで皆に優しく、そして愛されるよう頑張っていくと思っています。

笠岡手引きの会

3月23日(土)ボランティアハウスにおいて、3名(内高校生2名)が手引きの会のボランティア入門講座に参加されました。視覚障がい者をはじめ会員のボランティアの皆さんとアイマスク、介助方法などを体験しました。



入門された方々から点字や点字ブロックなど、日常的に普及しているものをもっと宣伝する必要がある。さらに障がい者を理解していかなければという意見をいただきました。活動に関心のある方はぜひとも手引きの会への会員の加入をよろしくお願いいたします。



夏のボランティア体験 参加受付中！

夏のボランティア体験の参加受付を行っています。

昨年は市内の中・高校生を中心に200名が夏休みの期間を利用して笠岡市内の福祉施設などでボランティアを行いました。今年度は6分野約80ヶ所にて体験が行えます。ボランティアに興味のある方、ぜひご参加ください。
申込み受付期間：
令和元年5月31日(金)～6月14日(金)

対象者：

ボランティア活動に興味関心のある
中学生以上の方

※ 申込用紙に必要事項を記載の上、社協までお申込みください。(ホームページからも活動先一覧と申し込み用紙のダウンロード可)



介護付有料老人ホームでの活動の様子



地域包括支援センター

介護予防シリーズ^②回目 「地域をのぞいてみよう」 &お知らせ版

お問い合わせ先：
笠岡市地域包括支援センター
☎(0805)62-1-6662

はじめじめした季節になりました。外に出ることが億劫に感じるかもしれません。地域の仲間を楽しみながら体操を続けていきましょう！
今年度から市の広報で百歳体操の連載が始まっています。内容は、百歳体操とはどんなものか、効果、地区紹介などです。
是非ご覧ください。



会場は上田頭公会堂です。グラウンドには桜があり、立ち上がり時にはきれいに咲いていました。「元気になるいい体操がある、うちの地区でもやってほしい」という地域の声が上がりました。その後も口コミで参加者が増えていきます。
高齢者が外へ出るきっかけになればと代表の方が話されていました。

田頭地区

新たにいきいき百歳体操を始められる地区が2カ所増え、72カ所になりました。新しく加わった仲間をご紹介します。



坂道の途中にある会場にみなさん歩いて来られます。男性も7名いらっしゃいます。下追分団地ができて44、45年になります。2世代で住まれている方は少なく、子ども世代の世話にならないように、元気でいたいという思いで始めました。近所の人と交流を持つことで認知症の予防にもなると考えています。

下追分団地



体操会場が増えました！

筋力運動をやってみよう！

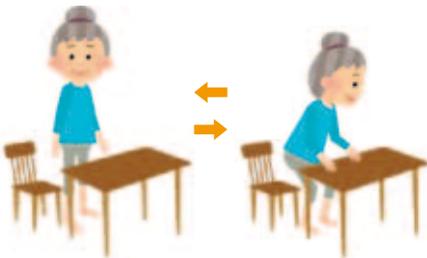
外で運動ができない日に室内でできる簡単な筋力運動を紹介します。
なるべくゆっくり、息は止めないで、5〜6回ずつを1日3セット、週2回以上やってみましょう。数はあくまでも目安です。自分のペースでやってみましょう。続けることが大切です！

「片足立ち」 バランス能力を鍛える



- ・目を開けて片足で1分間立つ
(左右)
- ・転ばないようにしっかりとものにつかまる

「スクワット」 下肢筋力を鍛える



- ・足幅は肩幅よりやや広めに
- ・椅子に座るようにおしりをゆっくりと下ろす
- ・足元が不安定な場合には机などしっかりとものにつかまる

〈認知症サポーター養成講座④〉

包括支援センターでは、認知症の普及啓発として「認知症サポーター養成講座」を行なっています。昨年度末には、笠岡警察署・大井小学校・大井カフェ・笠岡信用組合でも開催され、幅広い世代多職種の方に学んでいただきました。ありがとうございました。



笠岡警察署



大井小学校(4年生)



笠岡信用組合



大井ひだまりカフェ

好評です!

◆申し込み方法◆

市内在住、在勤、在学の方で5人以上のグループから申し込みできます。希望の2か月前にお申込み下さい。

申し込み先：笠岡市地域包括支援センター

☎02-66662

「住み慣れた地域でいつまでも♥」認知症サポーター養成講座

笠岡市では平成22年度から認知症サポーター養成講座が始まり、平成31年3月末までに4864名の方々がサポーターになって下さっています。2025年には4人に1人が認知症の時代と言われています。近所を見渡せば認知症の方がチラホラ...という状況が考えられます。

現在、認知症の方も含め、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るような社会が目指されています。特に認知症の高齢者においては、住み慣れた地域での生活が、心理的な安定、行動面での安定につながります。



「住み慣れた地域でいつまでも♥」

認知症サポーター養成講座はその支援の為の第歩と言えます。

ここ数年では、小学生・中学生の若い世代も講座を受講して、学んでいます。これからの社会を担う世代の方々にも、認知症について知ってもらいたいと思っています。

ご興味のある方は、包括支援センターまでお声かけください。

認知症一口メモ

◆認知症が心配になった時の相談は？

この頃、物忘れがひどくて不安...一人で悩んでいませんか？

「もの忘れが出てきた」「料理や買物、お金やお薬の管理などができなくなった」「病院にかかりたいけれど」など認知症に関する相談内容はさまざまです。

困ったことや迷ったりしたときに、相談できる相手を持ちましょう。

一人で悩まず、相談できる場のひとつとして包括支援センターをご利用ください。

地域包括支援センターでは、物忘れや認知症の相談から高齢者の身体生活介護の相談を受けています。出張相談もできます。お気軽にご相談ください。

保健センターの中にあります



包括支援センターへの認知症相談件数 (H30年度 641件)

《主な相談内容》

医療受診、介護サービス利用、認知症の症状、金銭管理や服薬管理など



笠岡市地域包括支援センター
住所：笠岡市十番町1-3
☎02-66662

オンライン特別講座のお知らせ

◆笑いヨガ

(日) 時) 6/20(木) 10時30分～12時

(参加費) 無料 (定員) 20人 (申込締切) 6/13(木)

◆多肉植物の寄せ植え教室

(日) 時) 7/4(木) 13時30分～15時

(参加費) 1,600円 (定員) 20人 (申込締切) 6/24(月)

◆夏休み開放学習塾

(日) 時) 7/22(月)～7/26(金) 9時～12時

(参加費) 無料 (定員) 20人 (申込締切) 7/12(金)

◆夏休み絵画教室

(日) 時) 7/28(日) 9時～12時

(参加費) 無料 (定員) 30人 (申込締切) 7/19(金)

◆リフレアアレンジメント教室

(日) 時) 8/31(土) 10時～12時

(参加費) 2,000円 (定員) 20人 (申込締切) 8/24(土)

※申込み・問い合わせ先

オンライン担当

☎06-110303



ことぶき大学開講式開催しました!

60歳以上の方の生涯学習の場『笠岡ことぶき大学』が開講し、今年度は287名が入学されました。式典後の基調講演は矢掛町多聞寺住職で落語家の桂米裕氏をお招きし、『生きるを堪能してますか』という題目でお話を聞きました。数え切れないほどのお教えを賜り、今年一年気持ちを新たに生涯学習に取り組み励みとなりました。受講生は年間を通して募集しています!

※申込み問い合わせ先
社協 ☎62-335007



介護者の会 会員募集

笠岡市介護者の会は、介護についての悩みや、リフレッシュを目的に毎月第2水曜日13時30分～笠岡市老人福祉センター会議室にて集まっています。10月16日には「介護教室」も予定しています。ご興味のある方は、社協(☎62-335007)までご連絡ください。

★交流会の様子★

4月3日に総会及び小旅行に行きました。岡山天文博物館でのプラネタリウム観覧や丸山公園で桜を見ながらの散策、山陽高校のカフェエラでゆっくりコーヒーとケーキをいただくなど一日楽しめました。道中おしゃべりにも花が咲き、日頃頑張る皆さんの心安らぐ時間となったようです。



JFE西日本フェスタに参加

5月12日(日)にJFEスチール西日本製鉄所主催の2019 JFE西日本フェスタ in ふくやまにすみれ会、ヴィレッジ興産、多機能型事業所かさおか、就労継続支援B型さとみと共に出席参加しました。テントいっぱいには並べられた洋菓子やかき氷、ラーメン、寄せ植えなどの商品はとても人気であったという間に売り切れていました。毎年行われているこのお祭りには市内の障がい福祉事業所が参加しています。次年度の出店をしてみたい障がい関係の団体の方は社協までお気軽にご連絡ください。

日中一時支援事業所 わかば園

やわらかな陽射しの中で外遊びを楽しんでいる子どもたち。新年度が始まり、またひとつお兄さん、お姉さんになりちよっぴり頼もしくなりました。

泣いたり、笑ったり、喧嘩したり...色々な経験を重ねて成長しながら、今年度も楽しんでいきたいと思えます。



ありがとうございました

平成31年2月1日〜平成31年4月30日(敬称略)
※掲載についてご了承いただいた方のみ、
お名前を記載させていただきます。

満中陰志

- 亡妹 大鐘洋(笠岡) 故 守屋正行(金浦)
- 故 谷本泉(山口) 亡父 高田昌宏(西大島)
- 亡母 藤井文明(新賀) 亡夫 宝官小浪(三番町)
- 亡母 齊藤勝志(西大島新田) 亡妻 服部誠(西大島)
- 亡母 小林容子(笠岡) 亡夫 水田君子(園井)

一般寄付

カラオケ じんせき 国際ソロプチミスト笠岡

物品寄付

株式会社 ダイナム 株式会社 レイ薬局

ご寄贈ありがとうございます

株式会社 ダイナム様
株式会社 ダイナム様より物品の寄贈をいただきました。地域福祉に大いに活用させていただきます。



株式会社 レイ薬局様
レイ薬局様より車いすの寄贈がありました。今後、車いすの貸出しや福祉教育に利用させていただきます。



職員紹介

地域福祉係
川辺 美枝



地域包括
支援センター
鈴木 直治



4月より地域福祉係に採用になりました。笑顔をもっとに、地域の皆様のお役に立てるよう、頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。

3月より、地域包括支援センターのケアマネジャーとして採用されました。利用者様が在宅で頑張れるよう支援していきたいと思ます。一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。

社会福祉協議会会費のお願い

社協では地域の皆様方と協働で地域の福祉活動の充実を図り「みんなでささえて誰もが安心して暮らせるまちづくり」を掲げています。社協会費は、各地区の支部社協に交付金として還元される他、各種福祉事業に使われます。ご協力よろしくお願ひします。

- 普通会費 一世帯あたり 年 5000円
- 賛助会費 一人あたり 年 10000円
- 特別会費 一口あたり 年 50000円

令和元年度 赤い羽根共同募金 助成団体募集中



まちづくり福祉活動助成事業

- 目的 「見守り」「助け合い」の地域福祉活動に積極的に取り組む団体や、孤立を防ぐための活動を行う団体に対して活動費を助成します。
- 対象 笠岡市内に所在するNPO・ボランティア・福祉活動団体など

地域福祉団体助成

- 目的 誰もが安心して生活できる地域社会の構築にむけて、地域の実情やニーズに応じたさまざまな地域福祉活動を行う団体を支援します。
- 対象 笠岡市内に所在するNPO・ボランティア・福祉活動団体 社会福祉法人など
- 応募締切 いずれも令和元年6月28日社協必着
- 審査 令和元年8月上旬(場合によっては面接審査を実施する場合があります。)
- 申請用紙 社協ホームページからダウンロード可

サロン道具の貸出が変わりました



★新しいサロン道具も増えました！
 貸出の際に借用書を書いていただきますので、当日はご印鑑をお持ちの上、社協窓口までお越しください。

- 〈貸出対象〉
- 営利目的でなく、特別会員・賛助会員になっていただいた方。当日窓口にてご対応致します。一度会員になつていただきますと年度内は無料で貸出可能です。
 - （特別会費：年会費5,000円）
 - （賛助会員：年会費1,000円）
 - 〈貸出予約受付期間〉
 - 社協支部：期間の定めなし
 - 特別賛助会員（団体）：2か月前月初めから
 - 特別賛助会員（個人）：10日前から

社協では、各地区で開催されているサロンへ、輪投げやボウリングなどのサロン用具の貸出をおこなっています。

平成31年4月より、サロン道具が、サロン以外の一般団体、個人の方にも特別会員・賛助会員になる事で貸出できるようになりました。各種団体行事や、地域でのイベントなどで、ご利用ください。

みなさんで祝いましませう！

ハートフル社会福祉大会が、8月24日（土）午後1時から笠岡市保健センターギャラクシーホールで開催されます。

今年度も地域福祉功労者、施設職員等 日頃からの献身的な活動をされてきた方を表彰したいと思います。式典終了後、記念講演も予定しています。大勢の皆さまのご参加をお待ちしています。

食品を譲って下さい！

食品ロスへの取組みとして、フードバンク・フードドライブ活動をおこなっています。食品を廃棄するのではなく、食べ物を必要としている方やサポートしている団体に、無償で提供し、活用する活動です。もしご家庭で消費出来ない食材や食品等がございましたら、社協までお持ちください。

（ご提供いただきたい主なもの）

- 穀類（米・麺）・保存食品（缶詰・瓶詰等）・インスタント・シトルト食品・飲料類
- ※未開封で賞味期限が明記され1か月以上残っているもの。
- ※生ものは受け取れません。

福祉用具・制服をリユースしませんか

「ご自宅で使わなくなった福祉用具・ベビー用品・制服を必要の人にお譲りする活動をしています。譲りたいものを、譲ってほしいものがございましたら、ご連絡ください。ホームページでもご覧いただけます。お問い合わせ先 ☎06-20235507

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談をおこなっています。「話す」という少しの勇気が変わることもあります。お気軽にご相談ください。

- ① 民生委員による相談受付
毎週木曜日10時～15時
- ② 社協職員による一般相談
平日8時30分～17時15分

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
 先着順での受付です。予約はお早めにとり。同じ方からの相談は、1年に1回となります。

毎月第3金曜日14時～
 要予約 ☎62-13507
 ※1人30分以内



嘱託職員募集

◆訪問介護職員◆

月額給与：180,700円
 応募資格：介護福祉士資格
 業務：訪問介護（島しょ部限定）
 手当：通勤期末勤勉・サ責 月8,000円

その他：退職金制度有
 勤務時間：8時30分～17時15分
 休日：土日

※詳細はホームページで
 ご確認ください。
 お問い合わせ先 ☎06-2060602